

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 理論経済	ミクロ経済学Ⅱ	永田長生	2 年次	春

授業のキーワード	経済主体の経済行動，市場均衡，経済の効率性
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	この授業では，経済学におけるもっとも基本的な分野であるミクロ経済学について，専門レベルでの講義を行います。ミクロ経済学を通して，経済学的な思考方法を身につけてもらいます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	経済原論Ⅰを履修済みで，その基本的な内容について理解があることが必要です。また，数学的な論理展開に慣れておく必要があります。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	授業概要の説明とともに，ミクロ経済学の課題について解説します。	第 9 講	生産者行動の理論 4	第 8 講の続きです。
第 2 講	経済学のための数学入門	ミクロ経済学の基礎を学ぶために必要な数学について簡単に解説します。	第 10 講	完全競争の理論 1	部分均衡分析と呼ばれる市場の分析手法を解説します。
第 3 講	消費者行動の理論 1	消費者行動の理論を理解するために必要な基礎的概念について説明します。	第 11 講	完全競争の理論 2	一般均衡分析と呼ばれる市場の分析手法の基本的な構造と考え方を解説します。
第 4 講	消費者行動の理論 2	生産された財への需要がどのようにして決まるのか，それが様々な要因によってどのように変化するのかを解説します。	第 12 講	完全競争の理論 3	第 11 講の続きです。
第 5 講	消費者行動の理論 3	第 4 講の続きです。	第 13 講	完全競争の理論 4	市場取引の結果として表れる市場の均衡がどのような性質を持つのかについて解説します。
第 6 講	生産者行動の理論 1	生産者行動の理論を理解するために必要な基礎的概念について説明します。	第 14 講	総括	この授業で解説した内容の総括を行います。
第 7 講	生産者行動の理論 2	生産される財の供給がどのようにして決まるのかを解説します。	第 15 講	期末試験	試験の実施形態と出題形式については，第 1 回の講義の際に説明します。
第 8 講	生産者行動の理論 3	供給の決定という経済行動を，費用という側面から解説します。	評 価 方 法		小テストおよび平常点と期末試験の点数をもとに評価します。その比率は履修者数によって決定することにします。
備 考 (関連する資格・試験等)		経済学部への編入や，中級以上の公務員試験の受験を考えている学生は，この授業を履修するとよいでしょう。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
福岡正夫『ゼミナール経済学入門』第 4 版，日本経済新聞社，2008 年			西村和雄『ミクロ経済学【現代経済学入門】』第 3 版，岩波書店，2011 年。 倉沢資成『入門価格理論』第 2 版，日本評論社，1988 年。 西村和雄『ミクロ経済学入門』第 2 版，岩波書店，1995 年。		